

東海ゴム従業員が大山川河川敷で清掃活動 ～地域の水辺空間を美しく～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は8月24日（日）、当社従業員有志や地元住民の皆様による、河川敷での清掃活動を実施しましたので、お知らせいたします。



大山川河川敷でゴミ収集活動に取り組む参加者



清掃活動後の参加者による集合写真

本社・小牧製作所の西側を流れる大山川は、小牧市内を水源とする主要な河川であり、河岸道路沿いや河川敷は市民の憩いの場となっています。当社は、こうした水辺空間を美しく保つため、ボランティアでの清掃活動に取り組んでおります。

この日は、当社従業員と地元住民でつくる「大山川を愛する市民の会」のメンバー計10名が、小牧市の城見橋と陣配橋の間約500mの河岸道路沿いと河川敷でゴミを収集しました。どんよりとした曇り空のもと、参加者は1時間かけて、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などを次々とビニール袋に収めていきました。集めたゴミの量は計10袋（約400kg）になり、中には割れた飲料用びんや食器もありました。参加者は「地域に親しまれている水辺を、より安全で快適な場所にしていきたい」と話していました。

当社は、地域から信頼される企業でありたいとの思いから、社会貢献活動に積極的に取り組んでおります。当社が将来にわたって皆様に愛され必要とされる存在であり続けるため、今後もこうした取り組みを推進してまいります。

以上